

これであなともオペラ通！ 初めての方も楽しめる、解説つきコンサート♪

いばらきオペラ亭 Vol.53

G. メノッティ
ファミリーオペラ
コンサート

アマール

と夜の訪問者

日本語上演



6 2026
20[±]

開場 | 13:30

開演 | 14:00

会場 | 茨木クリエイトセンター・センターホール

一般：1,800円 小学生以下：1,000円 (3歳以下 膝上無料) / 全席指定

※ 茨木観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKA メセナカード各会員は10%引き

主催 | 公益財団法人茨木市文化振興財団 / 茨木市音楽芸術協会

後援 | 茨木商工会議所 / 茨木市観光協会



関西から



出演

アマール / 栗津綾乃



アマールの母 / 木村千晶



カスパール / 総毛創



メルヒオール / 池田真己



バルタザール / 内山建人



あらすじ

時：紀元1世紀 場所：ベツレヘム近郊

神の御子イエスの誕生を祝うため、東方の3人の王がベツレヘムを訪ねる旅の途中での物語。

ある冬の夕暮れ、生まれつき足が不自由な羊飼いの少年アマールが家の戸口で角笛を吹いています。空には美しい

星たちが輝いていて、今日はいつもと違い、東の方にひととき大きなほうき星が見えました。一生懸命、今見た不思議な星の話をしてますが、母親は貧しい暮らしの方が気がかりでアマールを相手にしません。

二人が寝床に入ると、遠くから歌声が近づいてきます。アマールがおそろおそろ戸を開けると、そこには3人の王様が立っていました。「しばらく休ませて欲しい」という彼らを母親は家の中に招き入れ、もてなそうとします。アマールは初めて見る王様たちに興味津々。宝石にすっかり目を奪われました。

アマールは、王をもてなすため、村人を呼びに行きました。宝物の美しさに目を見張る母親に3人の王は「星が導く幼子に、これらの宝物を捧げるのです」と告げます。そこへアマールが村人たちを連れて戻ってきて、王たちをもてなしました。

村人たちが帰り、皆が寝静まった後も母親だけが宝物のことが気になって眠れません。そしてとうとう宝物に手をかけてしまいます。異変に気付いた皆が目覚まし、驚いたアマールは泣きながら母親をかばいました。母と子のお互いを思い合う気持ちに心を打たれる王たち。やがて王は、「お母さん、宝物は差し上げましょう。かの幼子は愛によって世界を救う御方です」と優しく語りかけました。その言葉に感動した母親は宝物を返し、捧げるものがないことを嘆きます。「それなら、この杖をあげよう！」とアマールが自分の杖を差し出したとき、不思議なことにアマールは杖なしで歩けるようになっていました。アマールは、神の祝福を受けた子どもとして王と一緒に旅に出ることにしました。やがて夜明けを告げる羊飼いたちの歌があたりに響き、一行は星が導く幼子をめざして行きました。

踊り / 松田えりか



ピアノ / 前川裕介



ステージング・ナビゲーター / 清原邦仁



合唱 / 茨木市音楽芸術協会メンバー

チケット取扱い (予約開始日：2026年4月1日)

※ チケットの引取り・窓口販売は、発売翌日から

茨木市文化振興財団・文化事業係(10:00～17:00)

【電話】072-625-3055 【web】www.ibabun.jp

【窓口】財団チケットカウンター(クリエイトセンター1階)

【コンビニ】ファミリーマート ※ 要手数料

ローソンチケット (Lコード：57026)

※ ローソン・ミニストップ各店舗で購入可



◆チケットの振込・郵送について

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払いください ※ 入金確認後発送

払込先

〈払込口座〉00970-7-190576

〈加入者名〉茨木市文化振興財団

用紙の通信欄に公演名、枚数をご記載ください。

茨木市市民総合センター
(クリエイトセンター)

〒567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号



公演問合せ先 | (公財) 茨木市文化振興財団 文化事業係

【電話】072-625-3055 (10:00～17:00)

【web】https://www.ibabun.jp